

西南学院大学新型コロナウイルス感染予防対策について

西南学院大学では、新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら大学における諸活動を実施するために、行動、施設の両面から適切な対策を施します。

1. 行動面

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する上で、1人1人が自覚をもってセルフケアを行うことが最も効果的であり、重要であることは言うまでもありません。

西南学院大学では、この基本原則に則り、大学に関わる全ての学生、教職員、その他関係者に以下に記載するセルフケアの徹底をお願いしています。

(1) 毎日、検温、体調確認を行った上で以下の症状がある場合の来校は控えて下さい。

① 37.5℃以上の発熱（または平熱比1℃超の発熱）

② 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状

(2) 人と会話したり、接したりする際は、身体的距離を十分に確保し、必ずマスクなどを着用してください。

(3) 手洗い、手指消毒を定期的に行ってください。

(4) 授業を行う教室内やイベントを実施する会場内は、30分に1度の割合で換気を行ってください。

2. 施設面

大学として、各種教室やその他施設に使用制限や規制を設けることで、物理的な側面から三密(密集、密閉、密接)を回避することに努めます。

なお、授業における教室の割り当てについては、受講者数を考慮に入れたうえで、使用制限や規制を設けた教室の割り当てを原則としておりますが、授業の性質によっては、物理的な規制ができない教室を割り当てることもあります。いずれにしても、感染防止対策としては、施設面の対応だけでは限界があり、先に挙げた4つのセルフケアの徹底が前提となることには変わりはありませんので、学生、教職員の皆様のご理解とご協力をお願いします。